

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【公開番号】特開2019-11314(P2019-11314A)

【公開日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-003

【出願番号】特願2018-122078(P2018-122078)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/01 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 2 3 L 33/105 (2016.01)

【F I】

A 6 1 K 31/01

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 K 39/39

A 2 3 L 33/105

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月9日(2019.8.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リコピンを有効成分として含有する、制御性T細胞誘導剤。

【請求項2】

炎症疾患を発症していない対象に対して投与する、請求項1に記載の制御性T細胞誘導剤。

【請求項3】

前記対象がヒトである請求項2に記載の制御性T細胞誘導剤。

【請求項4】

前記制御性T細胞がFoxp3陽性である請求項1～3のいずれか一項に記載の制御性T細胞誘導剤。

【請求項5】

アレルゲン免疫療法用アジュバントとして使用するための、請求項1～4のいずれか一項に記載の制御性T細胞誘導剤。

【請求項6】

前記アレルゲン免疫療法が食物アレルギーに対するアレルゲン免疫療法である、請求項5に記載の制御性T細胞誘導剤。

【請求項7】

請求項1～4のいずれか一項に記載の制御性T細胞誘導剤を有効成分として含有する、炎症疾患の治療剤及び／又は予防剤。

【請求項 8】

前記炎症疾患がアレルギー疾患である、請求項 7 に記載の治療剤及び / 又は予防剤。

【請求項 9】

前記アレルギー疾患が食物アレルギーである、請求項 8 に記載の治療剤及び / 又は予防剤。

【請求項 10】

前記炎症疾患が大腸炎である、請求項 7 に記載の治療剤及び / 又は予防剤。

【請求項 11】

リコピンを有効成分として含有する、アレルゲン免疫療法用アジュバント。

【請求項 12】

前記アレルゲン免疫療法が食物アレルギーに対するアレルゲン免疫療法である、請求項 11 に記載のアジュバント。

【請求項 13】

請求項 11 又は 12 に記載のアジュバント及び、アレルゲンを有効成分として含有する、アレルゲン免疫療法によるアレルギー疾患の治療剤。

【請求項 14】

前記アレルギー疾患が食物アレルギーである、請求項 13 記載の治療剤。

【請求項 15】

リコピンを有効成分として含有する、制御性 T 細胞誘導用食品組成物。

【請求項 16】

炎症疾患を発症していない対象に摂取させる、請求項 15 に記載の食品組成物。

【請求項 17】

前記対象がヒトである請求項 16 に記載の食品組成物。

【請求項 18】

前記制御性 T 細胞が F o x p 3 陽性である請求項 15 ~ 17 のいずれか一項に記載の食品組成物。

【請求項 19】

請求項 15 ~ 18 のいずれか一項に記載の食品組成物を含有する、炎症疾患の治療及び / 又は予防用食品組成物。

【請求項 20】

前記炎症疾患がアレルギー疾患である、請求項 19 に記載の治療及び / 又は予防用食品組成物。

【請求項 21】

前記アレルギー疾患が食物アレルギーである、請求項 20 に記載の治療及び / 又は予防用食品組成物。

【請求項 22】

前記炎症疾患が大腸炎である、請求項 19 に記載の治療及び / 又は予防用食品組成物。

【請求項 23】

リコピンを有効成分として含有する、アレルギー疾患改善のためのアジュバント用食品組成物。

【請求項 24】

前記アレルギー疾患改善が、アレルゲン免疫療法である、請求項 23 に記載のアジュバント用食品組成物。

【請求項 25】

前記アレルゲン免疫療法が、食物アレルギーに対するアレルゲン免疫療法である、請求項 24 に記載の食品組成物。

【請求項 26】

請求項 11 又は 12 に記載のアジュバント及び、アレルゲンを含有する、アレルギー疾患改善用食品組成物。

【請求項 27】

請求項 2 3 ~ 2 5 のいずれか一項に記載のアジュバント用食品組成物及び、アレルゲンを含有する、アレルギー疾患改善用食品組成物。

【請求項 2 8】

前記アレルギー疾患改善が、アレルゲン免疫療法によるものである、請求項 2 6 又は 2 7 に記載の食品組成物。

【請求項 2 9】

前記食品組成物が、健康食品、機能性表示食品、特別用途食品、病者用食品、栄養補助品、サプリメント又は特定保健用食品である、請求項 1 5 ~ 2 8 のいずれか一項に記載の食品組成物。